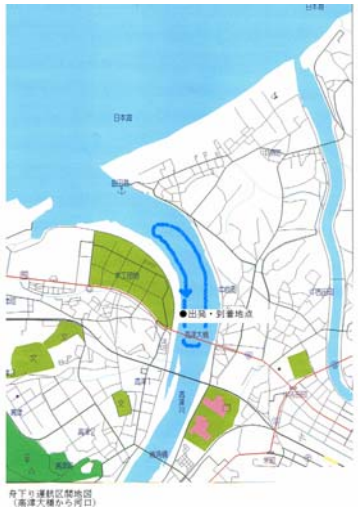
番　　号	17-25	県　別	島根	実施団体等	NPO 法人　アンダンテ 21	代表者	吉田　篤志
事 業 名	「清流高津川」を活かした観光開発				実施場所	益田市地内（横田地区から高津川河口まで）	
事業目的	島根県西部に位置するダムの無い一級河川「清流高津川」は全国でも有名な鮎の産地として知られています。素晴らしい水質と自然を残す清流高津川の情報発信として舟下り事業が地域の人々の観光産業として成り立たないか等、具体的な問題点を解決するための試験運行調査に取り組む。また、この取り組みの中で、新たな交流人口を増やすためのニーズを把握し、高津川の産物やブランドを創出しようとすることを目的とする。						
事業概要	過去 3 年間に行った舟下りに関する 4 つの課題を解決するための調査･検討を行った。 ①運行区間:（今年度までの舟下りで実施した運行区間の中で、どのコースが現時点で一番可能であるか調査、検討をした。） ②運行の採算性：（採算がとれるのはどの運行区間なのか調査・検討した。） ③運行主体の確立；（地域住民主体の運行形態で、持続的な定期運航が可能か、船頭への意識調査を実施した。） ④地域特産物を用いた観光産物の創造：（高津川産物を材料に、新たな付加価値を持つ試作品として、お茶と弁当の製造を実施した。						
事業効果	舟下り事業を行う中で、次のような理解が進んだと考えられる。 ① 地域の人々の自然資源活用の意識高揚と地域の誇り意識醸成。 ② 都市部の人々との交流人口の増加と水とのふれ合いによる水環境の理解。 ③ 高津川流域の特産物のブランド化。						
活動状況							
特記事項							